

宝塚市協働のまちづくり促進委員会

まとめ（案）

宝塚市協働のまちづくり促進委員会

(平成25年(2013年)9月20日~令和5年(2023年)9月19日)

1 委員会の概要

(1) 設置経緯

平成 25 年（2013 年）3 月に市と協働の指針策定委員会との協働で発行した「宝塚市協働の指針」に基づき、平成 25 年（2013 年）9 月に設置した市民参画の委員会

(2) 設置根拠

執行機関の附属機関の設置に関する条例

(3) 所掌事務

- ア 市長の諮問に応じ、協働のまちづくりの促進についての重要な事項を調査、審議し、答申する。
- イ 協働のまちづくりの促進に係る重要事項について、必要に応じ市長に意見を述べる。

(4) 委員構成

知識経験者又は市長が適当と認める者 14 人以内
 公募による市民 3 人
 市職員 2 人
 計 19 人以内

(5) 委員任期

1 期 2 年。再任の場合は最大 10 年

(6) 設置期間

- ア 第 1 期 平成 25 年（2013 年）9 月 20 日 ～ 平成 27 年（2015 年）9 月 19 日
- イ 第 2 期 平成 27 年（2015 年）9 月 20 日 ～ 平成 29 年（2017 年）9 月 19 日
- ウ 第 3 期 平成 29 年（2017 年）9 月 20 日 ～ 令和元年（2019 年）9 月 19 日
- エ 第 4 期 令和元年（2019 年）9 月 20 日 ～ 令和 3 年（2021 年）9 月 19 日
- オ 第 5 期 令和 3 年（2021 年）9 月 20 日 ～ 令和 5 年（2023 年）9 月 19 日

2 会議開催実績

No	会議名	開催回数（作業班回数）					主な審議事項
		第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期	
1	協働のまちづくり 促進委員会 (全体会)	9回	10回	23回 (13回)	8回 (5回)	8回	部会の設置及び部会での審議事項の総括 協働のまちづくり推進条例
2	協働のマニュアル 策定部会	6回 (6回)	5回 (8回)	1回 (1回)	—	—	協働のマニュアル 協働の事例集
3	協働の仕組みづくり 検討部会	6回 (4回)	5回 (12回)	3回 (11回)	—	—	まちづくり協議会ガイドライン まちづくり計画見直しガイドライン

4	地域ごとのまちづくり計画推進部会	-	-	-	5回	-	地域ごとのまちづくり計画を協働で推進する仕組み
5	協働契約のあり方検討部会	-	-	-	4回	4回 (12回)	協働事業における委託契約ガイドライン
6	協働のマニュアル検討部会	-	-	-	-	3回	協働のマニュアル 協働の事例集
合計		21回 (10回)	20回 (20回)	27回 (25回)	17回 (5回)	15回 (12回)	-

※ 作業班：全体会や各部会の審議を円滑に進めるため、審議事項に関する意見交換や資料の作成を行う会議体。審議事項によって必要に応じて設置し、有志の委員と事務局で構成する。

3 取組実績

協働のマニュアルや宝塚市協働のまちづくり推進条例をはじめ、本市の協働を進めるための効果的な仕組みづくりや啓発活動等に、市と協働で取り組んできた。主な取組実績については以下のとおり。

(1) 協働の指針付属書その1 協働のマニュアル

ア 検討期間

平成26年(2014年)6月23日【第1期】～平成28年(2016年)3月29日【第2期】

イ 発行日

平成28年(2016年)4月

ウ 検討経過

(ア) 協働の指針P6「1.協働の仕組みの検討・整備」において、協働の指針をもとに、協働事業を効果的に実施するために、活用しやすいマニュアルを策定するとしており「協働のマニュアル策定部会(以下「マニュアル部会」)」を立ち上げて検討を進めた。

(イ) 第12回協働のまちづくり促進委員会(以下「全体会」)(平成28年3月29日)において内容を確定し、同年4月に発行した。

エ 内容

市民や行政が協働の取り組みを行うにあたって、協働の指針の考え方を基に、実際の活動に当てはめたときにどんな点に気を付けたらいいのかを取り組みの段階ごとに解説したマニュアル

(2) 宝塚市のまちづくり協議会ガイドライン

ア 検討期間

平成26年(2014年)6月2日【第1期】～平成29年(2017年)3月23日【第2期】

イ 発行日

平成29年(2017年)5月

ウ 検討経過

(ア) 協働の指針P6「1.協働の仕組みの検討・整備」において、点検・検討が必要としている「協働を進めるための効果的な仕組みづくり」について検討を進めるため「協働の仕組みづくり検

討部会（以下「仕組み部会」）を立ち上げた。

- (イ) 第 1 回仕組み部会（平成 26 年 6 月 2 日）において、まちづくり協議会の話から入ることを決定した。
- (ウ) 第 7 回仕組み部会（平成 28 年 7 月 5 日）で、まち協で活動をしている人にとっては押さえるべきポイントを再確認できるもの、また、まち協を知らない人にとっては「入門書」となるような「まちづくり協議会ガイドライン」を作成することを決定した。
- (エ) 第 10 回仕組み部会（平成 29 年 1 月 26 日）で用途に応じて選択できるよう冊子版とチラシ版の 2 種類を作成することになった。
- (オ) 第 17 回全体会（平成 29 年 3 月 23 日）において内容を確定し、同年 5 月に発行した。

エ 内容

まちづくり協議会の概要や、運営に大切な 4 つのポイント、民主的な運営に必要な 3 つの機能などを分かりやすく示したガイドライン

(3) 協働の指針付属書その 2 協働の事例集

ア 検討期間

平成 28 年（2016 年）7 月 26 日【第 2 期】～平成 30 年（2018 年）2 月 27 日【第 3 期】

イ 発行日

平成 30 年（2018 年）3 月

ウ 検討経過

- (ア) 第 7 回マニュアル部会（平成 27 年 12 月 10 日）において、第 1 期からの引継事項として、マニュアルについては「本編」「事例集」「提言」の 3 部構成で進めていくことを再確認した。
- (イ) 第 9 回マニュアル部会（平成 28 年 7 月 26 日）において、マニュアルが完成したため、今後は事例集の検討に入ることが決まり、事例集の具体的な内容について審議に入った。
- (ウ) 平成 29 年 8 月に事例の対象へのインタビューを終え、編集作業に入った。
- (エ) 第 23 回全体会（平成 30 年 2 月 27 日）において内容を確定し、同年 3 月に発行した。

エ 内容

市民や市職員に協働の具体的な事例を紹介するとともに、取り組みの参考にしてもらうため、宝塚市協働の指針の 5 ページに掲載されている「協働の基本的な取り組みの流れ」に沿って取り組まれている 6 事例を掲載した事例集

(4) まちづくり計画見直しガイドライン

ア 検討期間

平成 29 年（2017 年）11 月 30 日【第 3 期】～平成 30 年（2018 年）6 月 28 日【第 3 期】

イ 発行日

平成 30 年（2018 年）6 月

ウ 検討経過

- (ア) 第 18 回全体会（平成 29 年 5 月 31 日）において、事務局からまちづくり計画見直しガイドラインの策定（促進委員会、まちづくり協議会、市で策定作業を行う）について提案があった。
- (イ) 第 12 回仕組み部会（平成 29 年 11 月 30 日）において、第 2 期からの引継事項として、ま

ちづくり計画見直しガイドラインの策定にかかる検討を開始した。

(ウ) 平成 30 年 5 月にまちづくり計画見直しガイドライン案に関してまちづくり協議会に意見募集を行った。第 14 回仕組み部会（平成 30 年 6 月 7 日）において、同意見に対する回答内容について意見交換した。

(エ) 第 27 回全体会（平成 30 年 6 月 28 日）において内容を確定し、同月に発行した。

エ 内容

「まちづくり計画を見直す」にあたって、市の計画と関連付け、まちづくり協議会が取り組みやすいものにする視点で、全てのまちづくり協議会がこれまで以上に共通した構成や作り方をする必要があるので、「まちづくり計画見直し」の共通の指針として作成したガイドライン

(5) 宝塚市協働のまちづくり推進条例（案）市長答申・条例リーフレット

ア 検討期間

(ア) 条例（案）

平成 30 年（2018 年）7 月 26 日【第 3 期】～令和 2 年（2020 年）2 月 27 日【第 4 期】

(イ) リーフレット

令和 2 年（2020 年）10 月 29 日【第 4 期】～令和 3 年（2021 年）2 月 4 日【第 4 期】

イ 答申日・発行日

(ア) 条例（案）市長答申

令和 2 年（2020 年）3 月 10 日

(イ) リーフレット発行日

令和 3 年（2021 年）3 月

ウ 検討経過

(ア) 第 28 回全体会（平成 30 年 7 月 26 日）において、まちづくり協議会をどのように条例に位置付けていくかなどについて検討を行うことを決定した。

(イ) 第 31 回全体会（平成 30 年 10 月 31 日）において、新たな条例を策定し、その条例にまちづくり協議会の位置付けを規定する方向で検討を進めることを決定した。

(ウ) 第 36 回全体会（平成 31 年 3 月 18 日）において、新たな条例の素案について、まちづくり協議会、自治会の連合体及び市民活動団体に対し説明を行っていくことを確認し、同年 6 月から随時説明を行った。

(エ) 第 45 回全体会（令和元年 12 月 12 日）において、条例素案修正案及び条例施行規則素案を確定した。

(オ) 第 47 回全体会（令和 2 年 2 月 27 日）において、条例案、条例説明資料案及び答申文案の最終検討を行い、同年 3 月に市長に答申を提出した。

(カ) 令和 2 年 10 月から、市民向けの条例リーフレットの作成について、条例リーフレットプロジェクトチームで検討を実施した。令和 3 年 2 月に内容を確定し、同年 3 月に発効した。

エ 内容

(ア) 宝塚市協働のまちづくり推進条例

宝塚市まちづくり基本条例第 3 条の規定に基づき、協働に係る原則を定めるとともに、市民の主体的なまちづくり活動及び地域コミュニティの活動を促進するために必要な事項を定め

ることにより、市民と市の協働のまちづくりを推進し、もって個性豊かで活力に満ちた地域社会を構築することを目的とした条例

(イ) 条例のリーフレット「気づき」から生まれる宝塚のまちづくり

幅広い市民に地域の「まちづくり」を身近に感じてもらうために作成した、宝塚市協働のまちづくり推進条例紹介用リーフレット

(6) 地域ごとのまちづくり計画の「具体的な取り組み」を協働で推進するための「対話」「進捗管理」の仕組み

ア 検討期間

令和2年(2020年)8月31日【第4期】～令和3年(2021年)6月30日【第4期】

イ 発行日

令和3年(2021年)7月

ウ 検討経過

(ア) 第42回全体会(令和元年9月9日)において、第4期への引継ぎ事項として、地域ごとのまちづくり計画を協働で推進していく仕組みについての検証を行うことを記載することが決定した。

(イ) 第49回全体会(令和2年7月29日)において、地域ごとのまちづくり計画を協働で推進していく仕組みの検証について「地域ごとのまちづくり計画推進部会(以下「計画部会」)」を設置することを決定した。

(ウ) 第2回計画部会(令和2年8月31日)において、地域ごとのまちづくり計画を協働で推進していく仕組みについて検討を開始した。

(エ) 第5回計画部会(令和3年6月30日)において、仕組みを一旦完成とし、今後、運用を進める中で気づいたことなどについて随時、まちづくり協議会代表者交流会や地域ごとのまちづくり計画推進部会で意見交換をし、必要な修正を行いながら同仕組みの運用を進めることを確認した。

エ 内容

地域ごとのまちづくり計画の「具体的な取り組み」を協働で推進するため、まちづくり協議会と市との「対話」の進め方や、年度ごとの計画の「進捗管理」の進め方について記載した仕組み

(7) 市民と市との協働事業における宝塚市委託契約ガイドライン※作成途中

ア 検討期間

令和2年(2020年)6月29日【第4期】～令和5年(2023年) 月 日【第5期】

イ 発行日

令和5年(2023年) 月

ウ 検討経過

(ア) 第48回全体会(令和2年6月29日)において「市民活動団体等、様々な団体との協働やその仕組みの検討」を行う部会の設置に向けて、検討を開始した。

(イ) 第49回全体会(令和2年7月29日)において、市民活動団体等、様々な団体との協働やその仕組みの検討を行うため「協働契約のあり方検討部会(以下「契約部会」)」を設置すること

を決定した。

(ウ) 第3回契約部会（令和3年5月28日）において、他自治体の発行物を参考に、宝塚市にあった内容のガイドラインを作成することが決定した。

(エ)

エ 内容

市民と市の協働事業が「委託」においても、お互いが対等な立場で「対話」によるコミュニケーションを大切にしながら、理解し合い、気持ちよく進めていけるよう、市民と市職員へ知ってほしいポイントを記載したガイドライン

(8) 協働の指針 市民説明会

幅広い市民に協働についての理解を深めてもらうため、平成25年9月19日から令和5年9月19日までに合計12回開催した。

実施状況については別表のとおり。

(9) 協働の指針 職員研修会

市職員に主体的に協働に取り組む意識を醸成するため、平成25年9月19日から令和5年9月19日までに合計59回開催した。

実施状況については別表のとおり。

(10) その他

「花と緑のフェスティバル」に、協働についての周知を図るためのブースを出展した。（平成29年度（2017年度・平成30年度（2018年度））

4 これまでの成果とこれからの最優先課題

これまでの取組実績により、協働事業を効果的に実施するための手法の整理やマニュアル化、市が自治会・まちづくり協議会・市民活動団体等と連携してまちづくりを推進していくことや、まちづくり協議会の定義・構成・運営等の基本的な事項等についての条例による明確化、見直し後の地域ごとのまちづくり計画の進め方のマニュアル化等、本市における協働を進めるための基盤となる仕組みづくりについては一定構築できたと考えている。

一方、この10年の間にも社会情勢は大きく変化してきており、特に、共働き世帯の増加や定年延長、団塊の世代の後期高齢者への移行等の影響により、担い手不足が顕著化してきている。

担い手不足の解消は、協働のまちづくりを進めていくうえでの根本的な課題であり、実際に各地域においてもこの課題の解決に向けた対策等へのニーズが高まっていることから、最も優先して取り組むべき課題と捉えている。

5 宝塚市協働のまちづくり推進会議への申し送り

上記4を踏まえ、申し送り事項は以下のとおり。

(1) 協働の事例の収集・検証

協働の事例を収集し事例集の更新などを通して、新たな人材確保策や、担い手が減っていく中でも効果的に活動を回す方法等、先進事例の周知・横展開につなげていく。また、収集した事例からうまくいったポイント・うまくいかなかったポイントなどを抽出・分析することで、協働のマニュアルの検証や、「宝塚市協働のまちづくり推進条例」の検証につなげていく。

(2) 市民・市職員への協働に関する意識啓発

協働を推進していくために、市民及び市職員への意識啓発に継続的に取り組む。また、そこで学んだことを実際の現場で発揮できるような仕掛けについても検討する。

(3) コミュニティビジネス・ソーシャルビジネスの育成・支援の推進

市民活動・地域活動のさらなる活性化を図るため、地域資源を活用した事業によりビジネスの手法で地域課題や社会課題の解決を図る「コミュニティビジネス」や「ソーシャルビジネス」について、本市や他自治体における事例の研究を通して、育成・支援の在り方について検討する。また、令和4年10月に法制化した「労働者協同組合」等、協働の主体や動き方が多様化している中、地域課題や社会課題の解決にどのような形態が適しているのかを検討していく。の法人格を利用した「協同労働」でどのように地域課題を解決していくことができるのかを検討する。

(4) 市民と市との協働事業における宝塚市委託契約ガイドラインの検証・評価

市民と市の協働事業が「委託」においても、お互いが対等な立場で「対話」によるコミュニケーションを大切にしながら、理解し合い、気持ちよく協働事業を進めていけるよう、ガイドラインを策定した。このガイドラインに沿って市民と市の各部局が行っている協働事業における委託契約が適切な形で行われているか検証するとともに、協働がどのように進んだのか見える化していく。

(5) 市民活動・地域活動における有償・無償の考え方

地域課題が複雑化・多様化している中、専門知識やスキルを持つ人材に報酬を払って活動を依頼することや、ビジネスの手法で課題解決を図ること等、市民活動・地域活動に「有償」で取り組む考え方が増えてきている。一方で、市民活動・地域活動は「無償」でのボランティア活動が基本という考え方も社会には浸透しており、同様の活動内容において、有償で活動する人と無償で活動する人が混在する場合も出てきている。多様な人が活動しやすい環境づくりのため、有償・無償の棲み分けや連携のあり方について検討する。

協働の指針市民説明会 実施状況一覧

No	年月日	参加人数	内容
1	平成26年11月15日	38	①発表：宝塚市の協働のまちづくりの経緯（飯室委員） ②講演：協働の指針の策定経過と概要について（久会長） ③市民と市の協働の事例：「協働」すると何がいい？ （特）長尾すぎの子クラブ、宝塚市子ども館協議会
2	平成26年11月30日	28	①発表：宝塚市の協働のまちづくりの経緯（飯室委員） ②講演：協働の指針の策定経過と概要について（久会長） ③市民と市の協働の事例：「協働」すると何がいい？ （認）放課後遊ぼう会、宝塚どないしょネット
3	平成27年1月12日	283	【子どもはなしで協働のまちづくりシンポジウム】 ①講演：子どもの育ちと社会との関わり（大日向 雅美 氏（恵泉女学園大学大学院平和学研究科教授）） ②パネルディスカッション
4	平成27年5月30日	34	①講演：協働の指針について（飯室委員） ②事例発表：中山台ニュータウン住民の緑化事業について（飯室委員）
5	平成27年7月30日	37	①講演：協働の指針と同指針に基づく協働の実践について（飯室委員） ②事例発表：寺子屋事業（加藤委員）
6	平成28年10月15日	80	①講演：協働の指針とマニュアルについて（久会長） ②事例発表：一緒にプロジェクト～ごはんをたべよう～（一緒にプロジェクト実行委員会 福住美壽 氏）
7	平成28年10月23日	83	①講演：協働の指針とマニュアルについて（久会長） ②事例発表：一緒にプロジェクト～ごはんをたべよう～（一緒にプロジェクト実行委員会 福住美壽 氏）
8	平成29年7月31日	27	①講演：協働の指針とマニュアルについて（飯室委員）
9	平成30年2月3日	70	①講演：協働の指針とマニュアルについて（久会長） ②事例発表：「はなみずき保育園」の取り組み（はなみずき保育園 園長 前田幸男 氏）
10	平成30年7月30日	8	①協働の指針および協働のマニュアル、協働の事例集について ②協働の事例について（足立委員） ③宝塚市きずなづくり推進事業補助金の交付に際して
11	平成31年2月2日	32	①事例発表：「はなみずき保育園」と「放課後遊ぼう会」の取り組み（はなみずき保育園 園長 前田幸男 氏、足立委員） ②講演：協働の指針と協働のマニュアル、協働の事例集について（久会長） ③パネルトーク
12	令和元年10月6日	30	①説明：協働の指針および協働のマニュアル、協働の事例集について（飯室委員） ②講演：地域活動における男女共同参画入門（神戸親和女子大学発達教育学部教授 勝木洋子 氏）
13	令和元年11月1日	42	①（仮称）宝塚市協働のまちづくり推進条例素案について（檜垣委員） ②協働についての基調講演（久会長） ③「福祉」をテーマにした活動事例の紹介及びパネルトーク（久会長、コミュニティ末広、小浜まちづくり協議会）

協働の指針職員研修会 実施状況一覧

No	年月日	参加人数	内容
1	平成26年3月11日	34	
2	平成26年3月12日	28	①講義：協働の指針の策定経過と概要について（久会長） ②策定委員との意見交換「協働して良かったこと困ったこと」
3	平成26年3月19日	21	
4	平成26年8月12日	40	
5	平成26年8月19日	31	①講義：協働の指針の策定経過と概要について（久会長） ②策定委員との意見交換「研修を受講して協働について気付いたこと、感じたこと」
6	平成26年9月3日	38	
7	平成26年12月25日	74	①講義：協働の指針と同指針に基づく協働の実践について（久会長） ②事例発表：放課後子ども教室推進事業（足立委員）
8	平成27年1月13日	36	
9	平成27年1月27日	32	①講義：協働の指針の策定経過と概要について（久会長） ②策定委員との意見交換「研修を受講して協働について気付いたこと、感じたこと」
10	平成27年1月30日	34	
11	平成27年3月24日	69	①講義：協働の指針と同指針に基づく協働の実践について（久会長） ②事例発表：北雲雀さすきの森の活動（熊澤委員）
12	平成27年8月27日	34	
13	平成27年8月31日	31	①講義：協働の指針の策定経過と概要について（久会長） ②策定委員との意見交換「研修を受講して協働について気付いたこと、感じたこと」
14	平成27年9月7日	31	
15	平成27年12月1日	67	①講義：協働の指針と同指針に基づく協働の実践について（久会長） ②事例発表：中山台コミュニティの緑化環境対策事業（飯室委員）
16	平成28年1月15日	30	
17	平成28年1月18日	39	①講義：協働の指針の策定経過と概要について（久会長） ②策定委員との意見交換「研修を受講して協働について気付いたこと、感じたこと」
18	平成28年1月27日	35	
19	平成28年2月9日	51	①講義：協働の指針と同指針に基づく協働の実践について（久会長） ②事例発表：「地域の安全福祉マップの取り組み」から協働を考える（溝口委員）
20	平成28年8月24日	129	①「協働の指針と協働のマニュアル」について（飯室委員）
21	平成28年11月16日	79	①講義：宝塚市協働の指針及び協働のマニュアルについて（久会長） ②事例発表：すえなり寺子屋事業（加藤委員）
22	平成29年1月13日	40	
23	平成29年1月17日	41	
24	平成29年1月24日	33	①講義：宝塚市協働の指針及び協働のマニュアルについて（久会長） ②促進委員会委員との意見交換
25	平成29年1月27日	22	
26	平成29年1月30日	46	
27	平成29年1月31日	42	
28	平成29年5月30日	40	①講義：地域との協働～地域に向く際のポイント・注意点について（久会長） ※ 地域活動きずな研修の事前研修

No	年月日	参加人数	内容
29	平成30年1月22日	33	①講義：宝塚市協働の指針及び協働のマニュアルについて（久会長） ②促進委員会委員との意見交換
30	平成30年5月22日	17	①地域ごとのまちづくり計画見直しの取組について ②今後の具体的スケジュールについて ③地域ごとのまちづくり計画に期待することについて（飯室委員） ④地域ごとのまちづくり計画見直しガイドラインや地域に出向き協働で計画を見直す際のポイント・注意点などについて（久会長）
31	平成30年5月23日	37	①講義：地域との協働～地域に出向く際のポイント・注意点について（久会長） ※ 地域活動きずな研修の事前研修
32	平成30年10月31日	39	「地域活動きずな研修」情報・意見交換会
33	平成31年1月28日	16	地域自治推進担当次長 意見交換会（久会長）
34	平成31年2月7日	46	①講義：宝塚市協働の指針及び協働のマニュアル、協働の事例集について（久会長） ②事例発表：中山台の緑化環境対策事業（飯室委員）
35	平成31年3月18日	34	「地域活動きずな研修」報告会
36	令和元年5月22日	38	①講義：地域との協働～地域に出向く際のポイント・注意点について（久会長） ※ 地域活動きずな研修の事前研修
37	令和元年11月8日	11	地域自治推進担当次長 意見交換会（久会長）
38	令和2年11月26日	10	
39	令和2年11月26日	4	
40	令和2年11月27日	11	
41	令和2年11月27日	12	
42	令和2年12月14日	15	
43	令和2年12月14日	6	
44	令和2年12月14日	17	①宝塚市協働のまちづくり推進条例について ②新しい公共と行政の役割（久会長：動画） ③地域ごとのまちづくり計画について
45	令和2年12月14日	12	
46	令和2年1月7日	18	
47	令和2年1月8日	13	
48	令和3年2月24日	8	
49	令和3年2月24日	8	
50	令和3年3月5日	6	
51	令和3年3月12日	5	
52	令和3年6月7日	15	<協働の取組推進担当次長 市長訓示式兼説明会> ①市長訓示 ②協働の取組推進担当次長の役割及び地域ごとのまちづくり計画を協働で推進する仕組み（案）について ③今後のスケジュールについて

No	年月日	参加人数	内容
53	令和3年11月18日	20	<p><協働の取組推進担当次長 研修会> ①まちづくり協議会のあるべき姿（久会長：動画講義） ※ 対面による意見交換会の予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となり、代替として動画視聴による研修を実施した。</p>
54	令和3年12月22日	19	<p><協働の取組推進担当次長 地域ごとのまちづくり計画の進捗管理（年間確認）の助言や支援に関する説明会> ①地域ごとのまちづくり計画の進捗管理（年間確認）の助言や支援について ②質疑応答 ※ 密を避けるため、12/22、23、24の3日間に分けて開催。</p>
55	令和4年5月24日	9	<p><協働の取組推進担当次長（新任） 研修会> ①市長訓示 ②まちづくり協議会のあるべき姿（久会長：講義）</p>
56	令和4年5月26日	40	<p><「令和4年度地域活動きずな研修」事前研修及び個別説明会> ①まちづくり協議会について(市民協働推進課：説明) ②まちづくり協議会のあるべき姿（久会長：講義） ③担当するまちづくり協議会についての事前説明（市民協働推進課）</p>
57	令和5年1月5日	17	<p><協働の取組推進担当次長 情報交換会> ①対話の状況についての情報共有・意見交換 ②講評（久会長） ③進捗管理（年間確認）についての説明（市民協働推進課）</p>
58	令和5年5月23日	5	<p><協働の取組推進担当次長（新任） 研修会> ①市長訓示 ②まちづくり協議会のあるべき姿（久会長：講義）</p>
59	令和5年5月24日	40	<p><「令和5年度地域活動きずな研修」事前研修及び個別説明会> ①市長訓示 ②まちづくり協議会について(市民協働推進課：説明) ③まちづくり協議会のあるべき姿（久会長：講義）</p>